

ジョブ・クラフティングとそのマネジメント： 管理者の視点から

2024年5月21日(火) 19:00～20:30

会場：コンファレンススクエアエムプラス
(10F グランド)

交通：JR東京駅 丸の内南口から徒歩2分
<https://www.marunouchi-h-c.jp/building/2/conference>

参加費：組織学会会員1,000円・一般2,000円

定員：会場100名(要事前予約)・オンライン

参加申込専用サイト：

<https://forms.gle/DrQx8usGR4LCpbQBA>

日本の従業員のエンゲージメントの低さが問題になっています。そしてその対応策の1つとしてジョブ・クラフティング(JC)に注目が集まっています。

JCとは、従業員が主体的に仕事の範囲ややり方、仕事にまつわる人間関係に変化を加える行動のことで、従業員がJCを行うことは仕事に対するやりがいを高めるとされています。そこで、管理者の視点から従業員のJCをいかに促すことができるかについての森永氏の講演の後、指定討論者の佐々木氏からの実務家の目線からの論点整理を踏まえて、JCとそのマネジメントに関するディスカッションを行います。

もりなが ゆうた

森永 雄太

上智大学 経営学部経営学科
教授

兵庫県宝塚市生まれ。
神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了。
博士(経営学)。
著書は『ジョブ・クラフティングのマネジメント』
(千倉書房、2023年)
『ジョブ・クラフティング 仕事の自律的再創造に向けた理論的・実践的アプローチ』
(白桃書房、2023年 共編著)
『ウェルビーイング経営の考え方と進め方：
健康経営の新展開』(労働新聞社、2019年) など。
日本経営学会論文賞、日本労務学会研究奨励賞など受賞。

指定討論者

ささき たかひと

佐々木 孝仁 氏

三井物産人材開発株式会社
人材開発部長

研修の企画や開発、講師の経験や海外駐在等を経て、2021年より現職。グループ全体の人材開発・組織開発に携わる。立教大学大学院経営学研究科博士課程在籍中。

司会者紹介



たかお よしあき

高尾 義明

東京都立大学大学院
経営学研究科 教授

(お問い合わせ)

特定非営利活動法人
組織学会
(企画・定例会委員会)

URL： <https://www.aaos.or.jp>

TEL： 03-5220-2896

(平日11時～17時)

メール： aaos.seminar@gmail.com

協力：三菱地所株式会社



働く人が多様化した組織では
ジョブ・クラフティング(JC)こそが
仕事のやりがいを高めるキーワードとなる。
では、組織はどうすれば
JCを促すことができるのだろうか。
JCの「マネジメント」を探求する、JC研究の決定版。